

ORICON

2013年3月期 第3四半期決算説明会

2013年2月8日

2013年3月期 第3四半期決算の概要

第3四半期累計期間 業績ハイライト



- スマートフォン向け音楽配信の売上が着実に拡大（前年同期比3.1倍 160百万円増）
- フィーチャーフォン向け着うたフル・着うた・着メロの売上が縮小（前年同期比32.9%減 777百万円減）
- 顧客満足度(CS)ランキング連動型広告は堅調に推移（前年同期比6.7%増 23百万円増）
- スマートフォン向けサイトの広告販売は伸びたが、タイアップ型広告の売上が減少
（CSランキング以外のWEB広告販売合計：前年同期比0.7%減 3百万円減）

フィーチャーフォン向けサービスの減収額の
影響が大きく

第3四半期累計期間連結業績

売上高	： 4,239百万円（前年同期比 12.9%減 630百万円減）
営業利益	： 534百万円（前年同期比 27.1%減 198百万円減）
経常利益	： 491百万円（前年同期比 26.9%減 180百万円減）
四半期純利益	： 251百万円（前年同期比 29.8%減 106百万円減）

第3四半期(10月～12月)は第2四半期(7月～9月)と比べ、フィーチャーフォン向け着うたフルの売上は減少したものの、WEB広告が売上を伸ばし、第3四半期の売上高は第2四半期と比べて5.3%増加、営業利益は19.0%増加

連結損益計算書



(単位:百万円)	2012年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	増減	
			金額	増減率
売上高	4,869 (100%)	4,239 (100%)	▲630	▲12.9%
売上原価	2,872 (59.0%)	2,485 (58.6%)	▲387	▲13.5%
差引売上総利益	1,997 (41.0%)	1,754 (41.4%)	▲242	▲12.2%
販管費	1,263 (26.0%)	1,219 (28.8%)	▲44	▲3.5%
営業利益	733 (15.1%)	534 (12.6%)	▲198	▲27.1%
経常利益	671 (13.8%)	491 (11.6%)	▲180	▲26.9%
税金等調整前 四半期純利益	638 (13.1%)	480 (11.3%)	▲157	▲24.7%
四半期純利益	357 (7.4%)	251 (5.9%)	▲106	▲29.8%

主な減収要因

- ・着うたフル [646百万円減(35.8%減)]
- ・着うた [112百万円減(39.6%減)]
- ・雑誌事業 [69百万円(6.6%減)]
- ・コンテンツ販売 [83百万円(87.3%減)]
⇒法人向け販売を2012年8月に事業撤退

主な増収要因

- ・スマートフォン向け音楽配信
[160百万円(3.1倍)]
- ・顧客満足度ランキング連動型広告
[23百万円(6.7%増)]
- ・ソーシャルゲーム事業(その他事業)
[146百万円増]

モバイル事業の売上減少に伴い、音源使用料が274百万円減少。

連結損益計算書(四半期毎の業績推移)



(単位:百万円)	第1四半期 連結会計 期間	第2四半期連結会計期間			第3四半期連結会計期間		
		増減 (第1四半期比)		増減 (第2四半期比)			
		金額	増減率	金額	増減率		
売上高	1,357	1,403	45	3.4%	1,478	74	5.3%
営業利益	127	185	57	45.3%	220	35	19.0%
経常利益	113	170	56	49.8%	206	36	21.2%
四半期純利益	47	93	45	96.1%	110	16	17.8%

- 四半期毎の業績推移では、着うたフルの減収は続いたものの、スマートフォン向けサイトの広告の販売が伸びるなど、WEB広告全体の売上が増加。ソーシャルゲーム事業も四半期毎に売上が増加。また、雑誌事業についても、発行している3誌はいずれも、四半期毎に売上が増加。

2012年7月1日付で、当社の完全子会社であるオリコンDD株式会社(存続会社)とオリコン・コミュニケーションズ株式会社(消滅会社)が合併

従来、「データサービス事業」に属していたオリコン・コミュニケーションズ株式会社の「マーケティングソリューションの提供」「ランキング情報等の販売」を、オリコンDD株式会社の展開する「WEB事業」に編入

編入後の報告セグメントの名称を、「WEB事業」から「コミュニケーション事業」に変更

以上の変更を今期の第1四半期より適用

※本資料における前年同期との比較は、前年同期の数値を新たな報告セグメント区分に組み替えて算出された数値との比較により行っております。

報告セグメント別売上高



	2012年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	増減	
			金額	増減率
(単位:百万円、百万円未満を切捨て)				
コミュニケーション事業	868	800	▲68	▲7.9%
広告販売	717	737	20	2.8%
CSランキング連動型広告	343	367	23	6.7%
バナー型広告・タイアップ型広告等	374	371	▲3	▲0.7%
データ販売・コンテンツ販売等	151	63	▲88	▲58.3%
モバイル事業	2,542	1,899	▲642	▲25.3%
フィーチャーフォン向け音楽配信	2,363	1,586	▲777	▲32.9%
着メロ	272	254	▲18	▲6.6%
着うた	283	171	▲112	▲39.6%
着うたフル	1,807	1,160	▲646	▲35.8%
スマートフォン向け音楽配信	76	236	160	210.7%
情報系等	92	76	▲16	▲17.6%
雑誌事業	1,057	987	▲69	▲6.6%
データサービス事業	397	399	2	0.6%
その他(ソーシャルゲーム事業等)	3	149	146	4801.3%
売上高合計	4,869	4,239	▲630	▲12.9%

連結貸借対照表



(単位:百万円)		2012年3月期末	2013年3月期第3四半期末	増減
資産合計		4,552	4,306	▲246
	流動資産	2,623	2,350	▲272
	有形固定資産	139	146	7
	無形固定資産	1,042	1,136	93
	投資その他の資産	742	669	▲73
	繰延資産	4	3	▲1
負債合計		2,622	2,305	▲317
	流動負債	1,823	1,846	23
	固定負債	799	458	▲341
純資産合計		1,929	2,001	71
	株主資本	1,929	1,992	62
	その他の包括利益累計額	▲19	▲10	▲8
	新株予約権	18	18	▲0

- 総資産は246百万円減少。のれん、ソフトウェアは増加したが、売掛金、投資有価証券等が減少。
- 負債合計は317百万円減少。短期借入金の増加、社債及び長期借入金の減少等が主な変動要因。
- 純資産は71百万円増加。配当金119百万円の支払、自己株式68百万円の取得があったものの、四半期純利益251を計上。自己資本比率は46.0%となり、前期末比4.0ポイント上昇。(前年同期末と比べて8.5ポイントの上昇)

伸長事業における注カポイント

顧客満足度(CS)ランキング連動型広告

- ・2012年12月に大半のジャンルでランキングを更新
⇒2012年12月度の売上は、11月度と比べ30.8%の増収
- ・契約単価のアップと契約率(セル・スルー)のアップに注力
- ・SEOを引き続き強化
- ・2013年3月より新規に2ジャンル(ネットスーパー、宅配食材)を追加

スマートフォン向けサイト

- ・芸能系の記者会見の様態などを自社で撮影し、ニュース動画として提供を開始
- ・今後、YouTubeで配信されている動画も活用し、動画コンテンツを継続的に拡充



スマホ向けニュース動画サイト

「オリコンTOP20」

YouTube内の公式コンテンツ

ORICON STYLE 芸能人検索

2013年●月●日付デイリーランキング

1位: ■■■■■■ ▲▲▲▲▲▲

エンベッド

2位: ■■■■■■ ▲▲▲▲▲▲

エンベッド

3位: ■■■■■■ ▲▲▲▲▲▲

+

「オリコンニュース動画」
などの
オリジナル動画

過去の「オリコンランキング」
に関連する
動画コンテンツ

etc.

+ α

当社のデータに紐づかせ、動画コンテンツをわかりやすく整理。オリジナルのコンテンツや機能も付加。月額定額のスマホユーザー向け課金サービスとして提供。2013年4月開始予定。

ニュース配信先の拡大



2012年3月末時点での配信先

Yahoo! Japan
mixi
mobage
livedoor

(順不同)

2013年3月期
において
配信先の
拡大に注力

2013年2月1日現在の配信先

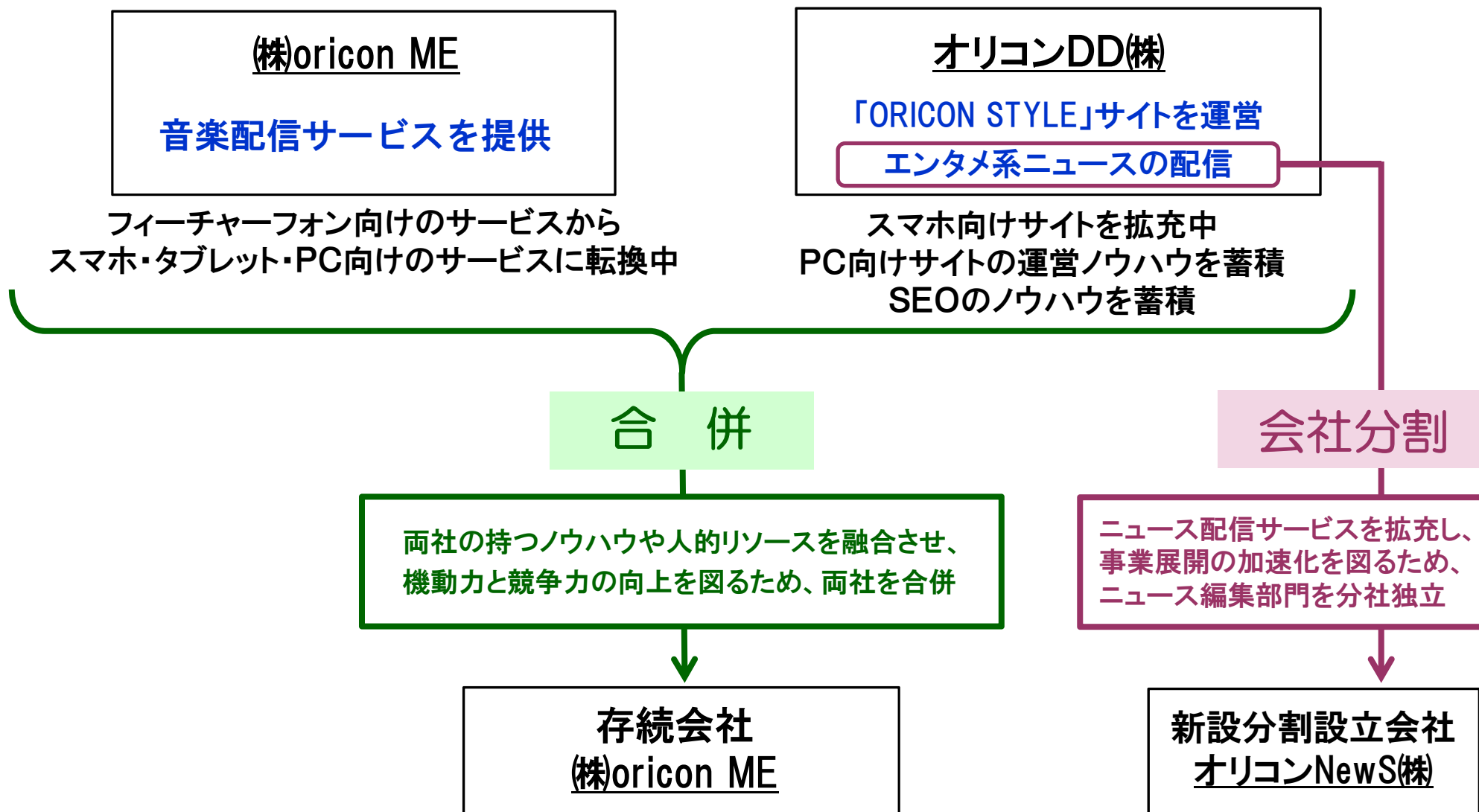
Yahoo! Japan	TBSラジオ	GREE
mixi	BIGLOBE	47NEWS
mobage	岡山放送	@nifty
livedoor	鹿児島放送	Peachy
excite	NACK5	Antenna
インフォシーク	woman excite	テレビ東京
ニコニコニュース	CLUB Panasonic	名古屋テレビ
コメンテーター	FM 802	読めるモ
東放学園	FM 群馬	
らじこん	FM 愛知	

(順不同)

集客力のあるポータルサイトやゲーム系サイト、ロイヤリティーの高いユーザーを持つ地方の放送局サイトなどを中心に、ニュース配信先を拡大。現在も、地方の新聞社を中心に、多くのサイトと交渉・準備中

当社が提供するサービスの顧客獲得ポイントとして、当社のニュースを最大限活用

完全子会社間の合併～スマホ対応を強化～



※以上の合併及び会社分割は、2013年4月1日を効力発生日として実施

CSR活動の一環として行う太陽光発電事業について

当社グループでは、企業として自ら発電し、エネルギー問題に関与していくことは、CSR活動として非常に価値が高いと捉えました。

2012年7月1日、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」が導入され、2012年度中に発電設備の認定を受けた場合、買取価格が1kWh 当たり40 円(税抜)と設定されて、この価格が20年間継続されます。これによって、長期間にわたって安定的な売電収入が得られますので、投資として捉えた場合において、一定の利回りを確保できるようになりました。

しかし、当社グループには、太陽光発電に関する経験やノウハウがなく、ソーラーパネルを設置する広大な土地や建物也没有せん。

用地確保、ソーラーパネルの設置、電力会社などへの申請業務、保守メンテナンスなどの一連の業務がパッケージ化されている投資案件をリサーチし、(株)ウエストエネルギーソリューションの案件が最も相応しいと判断。当案件へ投資することにより、CSR活動の一環として太陽光発電事業を開始することといたしました。

- 太陽光パネル設置場所：長崎県大村市東大村
- 敷地面積：34,027平方メートル(賃借期間:20年)
- 発電出力：約1.1メガワット
- 想定される年間発電量：111万～120万kWh/年
⇒現状、当社グループが1年間に使用する電力量の約2倍の量を発電
- 想定される年間売電収入：44百万円～48百万円/年(税抜)
- 投資金額：375百万円
- 売電開始時期：2013年3月下旬(予定)



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 着うた、着うたフルは、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

※ その他記載されている製品名、サービス名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

オリコン株式会社

IR用ホームページ

<http://www.oricon.jp/>